

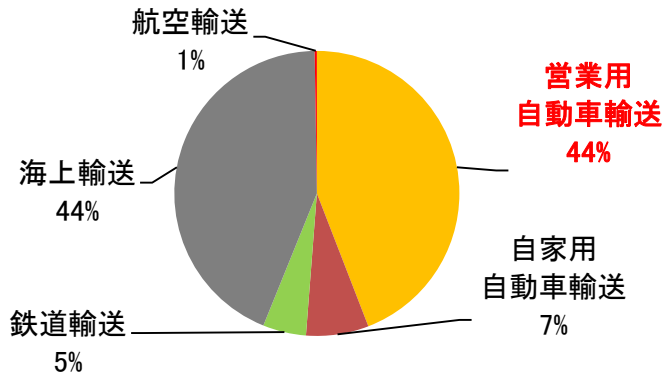
◎ 貨物自動車運送事業分野に係る経営力向上に関する指針

国土交通省 自動車局 貨物課

【現状認識】

- 貨物自動車運送事業は、国内貨物輸送の4割強を担う、重要な産業。
- 平成2年の規制緩和後、事業者数は1.6倍に増大。
- 貨物自動車運送事業者の約99%が中小企業者（資本金3億円以下及び従業員300人以下）。

■ 貨物輸送量の比較(トンキロベース)

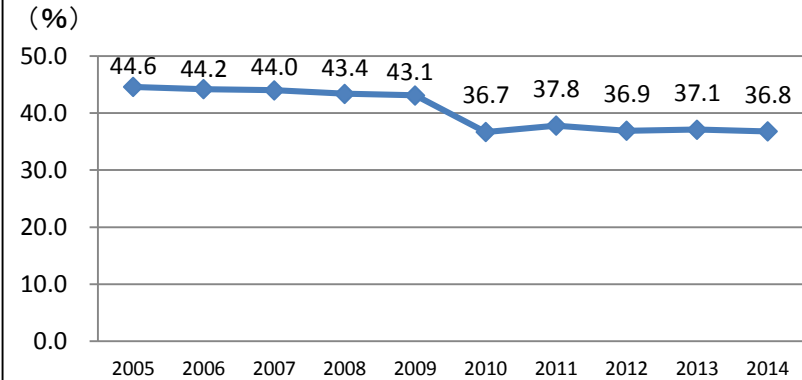


■ 荷待ち時間の発生状況

- 1時間以上の荷待ち時間がある割合: **55.1%**
- 2時間以上の荷待ち時間がある割合: **28.7%**
- 3時間以上の荷待ち時間がある割合: **15.1%**

※1運行当たり

■ 積載効率の推移



【業界が抱える課題】

- ・荷主都合による荷待ち時間等の負担を強いられることによる労働時間の長時間化
- ・顧客の需要に合わせた多頻度小口化による運送効率の低下

【目標とする指標及び数値】

- ① 運転手の平均労働時間
- ② 積載効率
- ③ 実車率
- ④ 実働率

のいずれかを **2%** 以上改善（3年間の計画の場合）

<参考>

$$\text{労働生産性} = \frac{\text{付加価値額}^{\ast}}{\text{労働者数} \times \text{1人当たり年間就業時間}}$$

※ 営業利益、人件費、減価償却費の合計

◎. 貨物自動車運送事業分野に係る経営力向上に関する指針

- 貨物自動車運送事業の経営力向上には、従業員や貨物自動車の投入量当たりの収益を改善することが重要である。
- そのためには、荷待ち時間の削減等に向けた荷主等との取引環境の改善、事業の共同化やITの利活用による輸送の効率化、事業活動に有用な知識又は技能を有する人材の育成等を行うことが必要である。

<企業規模別の実施方法の整理イメージ(丸数字は指標との関連性を示す)>

分類	小規模 (従業員20人以下)	中規模 (従業員21人以上300人以下)	中堅 (従業員301人以上2,000人以下)
人に 関する事項	・教育、研修制度の充実①	・教育、研修制度の充実① ・運転免許等の資格の取得支援制度の 充実①	・教育、研修制度の充実① ・運転免許等の資格の取得支援制度の 充実①
財務管理に 関する事項	・コストの見える化 ・PDCAサイクルの徹底 ・適正運賃・料金の收受	・コストの見える化 ・PDCAサイクルの徹底 ・業務の実施方法の標準化 ・適正運賃・料金の收受	・コストの見える化 ・PDCAサイクルの徹底 ・業務の実施方法の標準化 ・適正運賃・料金の收受
営業活動に 関する事項	・荷役作業の効率化① ・他の貨物自動車運送事業者との共同輸 配送の実施②③④	・荷役作業の効率化① ・他の貨物自動車運送事業者との共同輸 配送の実施②③④	・荷役作業の効率化① ・他の貨物自動車運送事業者との共同 輸配送の実施、自社内での車両管理の 効率化②③④
ITの利活用に 関する事項	・求荷・求車システムの活用②③④	・求荷・求車システムの活用②③④ ・配車管理システムの構築②③④	・求荷・求車システムの活用②③④ ・配車管理システムの構築②③④
省エネルギー の推進に 関する事項	・エネルギー使用量の見える化	・エネルギー使用量の見える化 ・エコドライブの推進	・エネルギー使用量の見える化 ・エコドライブの推進